### 〇〇〇市町村 胃がん検診受診票

住所	〒 -		受診者番号	
正771			検診日	
氏名	フリガナ		検診場所	
K4				
生年月日	明治・大正・昭和 年 月 日(満 歳)		検診施設	
性別	男 · 女			
胃がん検診歴	口初めて 口あり〔( )回目 検診最終日(平成 年 月) 口	1年前 □24	羊前 口3年以上	経過〕
前回検診結果	□異常なし □要精密検査 〔 <u>精密検査受診日: 年 月頃 結果:□異常</u>	常なし 口異常	ちり(病名:	) 口未受診 〕
胃の病気	口なし 口あり〔病名:口胃がん 口胃潰瘍 口胃ポリープ 口十二指腸潰瘍 口 いつ頃: 年 月から 年 月まで(治療中・治癒・放置)〕		他( )	
胃の手術	口なし 口あり〔病名: いつ頃: 年 月〕			
最近の症状	□ない □食後に痛む □空腹時に痛む □常に痛む □背中(胃のうら)が痛む □胃がもたれる □おなかがはる □すっぱい水が出る □食欲がない □やせ			
妊娠中・妊娠の可能性	口なし 口あり			
家族歴	口なし 口あり〔口祖父母 口父 口母 口兄弟姉妹 口その他( ) 部位	ኔ: (	)]	
嗜好品	たばこ:□吸わない □吸う( 本/日) 酒:□飲まない □飲む( 合/ 塩辛いもの:□好き □嫌い □普通 □制限している	∕日) □時々	飲む	
体質等	□がんこな便秘がある □食物が飲みにくい。むせやすいことがある □以前に□薬品や食品で過敏反応(アレルギー)をおこしたことがある □心臓病や高血圧 □大腸憩室があると言われたことがある □昨晩、21時以降に飲食をした			悪くなったことがある

検診所見							•
	第1読景	Ś			第2	読影	
背臥位正面位	背臥位第1斜位	背臥位第2斜位(頭低位)	腹臥位正面位(頭低位)	背臥位正面位	背臥位第1斜位	背臥位第2斜位(頭低位)	腹臥位正面位(頭低位)
腹臥位第1斜位	右側臥位	背臥位第2斜位(振り分け)	立位第1斜位または正面位	腹臥位第1斜位	右側臥位	背臥位第2斜位(振り分け)	立位第1斜位または正面位
【所見の部位】 1 穹崎部 2 噴門部 3 体界的部 4 胃前部 4 胃前部 5 幽門二道 門二道 門二道 門二道 門二道 門10 大前後壁 11 後全 13	【所見の種類】 1 別の種類】 2 短胃響ル 2 短胃響伸辺線 5 6 辺の 5 6 辺の 7 の 8 の 9 が欠損 10	12 透亮 13 レリ 14 レリ	を 一フ粗大、乱れ 一フ集中 一フ中断、消失 が 計 に に に に に に に に に に に に に	【所見の部位】 12項体胃前位】 233体胃前幽十食小大前後 45前幽十食小大前後 7789時 90大前後全周 112を 131	【所見の種類】 1 別の種類】 2 短間 4 簡単 6 別の 5 個別 5 個別 5 個別 5 個別 7 の 8 の 9 の 10 欠 10 欠 10 欠 10 欠 10 の 10 の 10 の 10 の 10 の 10 の 10 の 10 の	12 透亮 13 レリ 14 レリ	を 一フ粗大、乱れ 一フ集中 一フ中断、消失 が 背胃 1 1
比較読影(有•無)	経時的変化 [	□増悪 □軽快 □7	下変	比較読影(有•無)	経時的	変化 口増悪 口軽	快 口不変
第1読影医:				第2読影医(総合判	定医):		
	総合判定:	□異常なし	レ 口要注意	□要精密	検査 口判別	定不能	

## 胃がん検診結果通知書

様

$\circ$	印があなたの検診結果です。					
	日 20 05 67 200 1 天 1 5 7 6					
1	現在のところ異常認めず 今回の検診では、異常を認めませんでこれからも1年に1回は、検診を受けらまた、自覚症状があるときは、早い時期	れるよう、			ようお勧めしま	す。
2	要観察 今回の検診では、「精密検査」の必要は 受けるようにしましょう。	はありませ	んが、』	込ず か	・月後に再度検	査を
3	精密検査を要する 今回の検診の結果、「精密検査」が必 「胃がん精密検査依頼書」をご持参に なお、受診の際は、健康保険証を必ず	なり、速			門医療機関を受	診してください
4	判定不能 次の理由により、検診結果の判定がおけますめします。 〔理由 食物残存 充盈不足 ・					られるよ <b>う</b> )]
5	<b>その他</b> ( )					
		平成	年	月	日	
		検診機関	関名			_
		<u>担当医的</u>	师名			
		<u>実施市</u>	<u>町村名</u>			_

# 胃がん精密検査依頼書

平成 年 月 日

精密検査実施医療機関の長 様

検診施設(医療機関)名	
医師名	<b>a</b>

次の方は胃がん検診の結果、要精密検査となりましたので御高診の上、ご指導をよろしくお願いいたします。なお、お手数をおかけしますが、別添の胃がん検診精密検査結果報告書に記入の上、一次検診機関と〇〇市町〇〇課(住所:〇〇市〇〇町〇〇番地、電話:〇〇〇一〇〇〇一〇〇〇〇)に御送付(例 複写した精密検査結果報告書を送付)くださるようお願いいたします。

住所	〒 -						
氏名	フリガナ						
生年月日 性別	明治·大正·昭和 男 · 女	年	月	日	(満	歳)	

受診者番号	
検診日	
撮影場所	
検診施設	

#### 検診所見

快衫灯兄							
	第1	読影			第2	読影	
背臥位正面位	背臥位第1斜位	背臥位第2斜位(頭低位)	腹臥位正面位(頭低位)	背臥位正面位	背臥位第1斜位	背臥位第2斜位(頭低位)	腹臥位正面位(頭低位)
腹臥位第1斜位	右側臥位	背臥位第2斜位(振り分け)	立位第1斜位または正面位	腹臥位第1斜位	右側臥位	背臥位第2斜位(振り分け)	立位第1斜位または正面位
【所見の部位】	【所見の種類】			【所見の部位】	【所見の種類】		
1 穹窿部	1 裂ロヘルニ	ア 11 アレ	ア異常	1 穹窿部	1 裂ロヘルニ	. ד או דו	レア異常
2 噴門部	2 短縮	12 透	<b>亮像</b>	2 噴門部	2 短縮	12 透	亮像
3 体部	3 胃角変形	13 レ	リーフ粗大、乱れ	3 体部	3 胃角変形	13 レ	リーフ粗大、乱れ
4 胃角部	4 彎入	14 レリ	ーフ集中	4 胃角部	4 彎入	14 レ	ノーフ集中
5 前庭部	5 伸展不良	15 レリ	リーフ中断、消失	5 前庭部	5 伸展不良	15 レ	ノーフ中断、消失
6 幽門部	6 辺縁不整	16 変形		6 幽門部	6 辺縁不整	16 変	
7 十二指腸球部	7 辺縁硬直	17 手行		7 十二指腸球部	7 辺縁硬直	17 手	
8 食道	8 ニッシェ	18 胆		8 食道	8 ニッシェ	18 胆	
9 小彎	9 バリウム斑			9 小彎	9 バリウム斑		
10 大湾	10 欠損	20 その	. —	10 大湾	10 欠損	20 そ	
11 前壁		(		11 前壁		(	)
12 後壁				12 後壁			
13 全周	\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \			13 全周	\ \ \( \nu	5本4、口坳严 5	¬±⊽.hh  □ <del></del>
比較読影(有•無	) 栓時的変化	□増悪 □軽快	□个发	比較読影(有•無	分 栓時的	的変化 □増悪 [	」 性伏 山 个 发
第1読影医:				第2読影医(総合	判定医):		

# 胃がん精密検査結果報告書

平成 年 月 日

一次検診施設(医療機関)の長 様 市町村長 様

要精密検査者の精密検査結果を報告します。

ブリガナ		<sub>生年月日</sub> │明治·大正·昭和 年 月 日(満 歳)
氏名		性別 男・女
住所 (〒 )		
受診者番号		
検査結果		
精密検査実施日	平成 年 月 日	
【診断の方法】	【精密検査の結果】	【部位】
□X線直接撮影 □内視鏡検査(胃カメラその他) □組織検査 □細胞診 □潜血反応 □超音波検査 □その他	□ 胃がんであった者(転移性を含また □ 胃がん(早期) 〔進行度:□粘膜内がん □ 胃がん(進行)〔進行度:□転移性の胃がん □ 胃がんの疑い□ 胃潰瘍 □ 胃潰瘍 寝 □ 十二指腸潰瘍 □ 十二指腸潰瘍 □ 慢性胃炎 □ その他の良性疾患□ その他の悪性疾患□ 早以外の疾患□ 異常なし	
【診断後の処置】 □治療の必要なし □内科的治療 □経過観察(ケ月後) □手術(予定 施行 □他院紹介〔病院名:□その他(	)	
記載日 平成 年 月	日 医療機関名	医師名

胃エックス線検査

	エックス線			対		受診	者数			検診	結果								精	密	検	査	結	果							精検	受診	状況			Ē	平 個	fi		
			当該	象				2				そ	(1	胃がん 転移性	であ	った者	<u>*</u>	胃が	F						者(転	移性	を含む	)		異	精	未	未	受	人	要	精		陽性	
	胃エックス			者数	今年	再掲 初回	前	年連	異	要	要精	の		<del>ቸ</del> ム የ⁄ዎ 13			l	者又は未確定がんの疑いのある	転移		胃	+	胃	+	旭	その	その			常	検	把	受	診		精	検		反応	
			0月		今年度		年度	連続受診	異常な	要注意	要精密検査	他判定不	早	早期		不進		は疑い	移性の	胃潰瘍	胃ポリ	二指腸潰		指腸	慢性胃炎	他の要	他の	不	計	なし	受診	握	診者	率	カバ	検 率	受診	握率	的中度	見
			''' 人						し	心	查	不	期	の ち 料 が ん	行	行 詳 度	計	確のあ	の 胃 が	瘍	ĺ  プ 	腸潰	潰瘍瘢痕	二指腸潰瘍瘢	胃炎	悪性疾	良性疾	詳	н.	し	<b>衫</b>		13			<del>4"</del>	率	<del>4"</del>	反	率
				Α	В	В		者				能		がん				3	6			瘍	ル	痕		患	患				1				率					
	40歳未満	<b>5</b>																																						
	40~44歳	ŧ	$\overline{A}$																																					
	45~49歳	ŧ	$\overline{/}$																																					
	50~54歳	ŧ	$\overline{/}$																																					
	55~59歳	ŧ	$\overline{A}$																																					
男	60~64歳	ŧ	$\overline{/}$																																					
	65~69歳	ŧ	$\nearrow$																																					
	70~74歳	ŧ	$\nearrow$																																					
	75~79歳	ŧ	$\nearrow$																																					
	80歳以上	= /																																						
	計(40歳以 上)	以																																						
	40歳未満	<u> </u>																																			$\overline{}$	_		
	40~44歳																																				$\rightarrow$			
	45~49歳																																							
	50~54歳																																							
	55~59歳		$\nearrow$																																					
	60~64歳		$\nearrow$																																					
	65~69歳		$\overline{/}$																																					
	70~74歳	<u> </u>	$\nearrow$																																					
	75~79歳		$\nearrow$																																					
	80歳以上	-	$\nearrow$																																					
	計(40歳以		$\overline{/}$																																		$\dashv$			

## 胃がん検診実施結果

市町村名【

1

胃内視鏡検査

<u>胃</u> [	内視鏡検査																																						
			対		受診	者数				要精密検査者 精密検査 精果 異常を認める(生検または再検査)																精検	受診:	状況			評								
		当該	象												. +-		異常	を認め	りる( <u>ち</u>	主検ま	たは	再検	査)						異	精	検 診	検 診	受	人	要	精	未	陽性	が
	胃内視鏡	年の	者数	今	再掲 初回	前	2 年	要精密 検査者	検 診		検診時	(	胃がん (転移性	いであ tを含	った者 まない	)	胃 <sub>去</sub> が		胃	がん以	外の	疾患で	<b>ごあっ</b> た			を含む	(*)		常	検	時生	時生	診		精	検	把	反応	ん
		10月	数	今年度	初回 	前年度	連結	数(年度	時	検診時生	生検未  受診の	早		進	不 進	が	者又は未	転移		田田	+	目	+		その	その			な	受	抢 查 未	传 查未	率	カ	検	受	握	的中	発
		1日		及		及	年連続受診	中)	数年	検受診の	生受う再数の要者度		早期のう		行 詳 度	6	は疑れ	性の	胃潰瘍	胃 ポ リ-	指	潰瘍	指痕陽	慢性	その他の思	他串の	不詳	計	L	診	· 受診	養未受診の		バ	率	診	率	度	見
		人					診  者		検診時生検受診者	検診時生 検受診の うち要再 生検者数 (年度中)	数(年度中)	期	早期 のう ち 膜がん	行	詳度	計	未確定	転移性の胃が	瘍	゚゚゚゚゙ヿ゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	二指腸潰瘍	胃潰瘍瘢痕	- 二指腸潰瘍瘢	慢性胃炎	悪性疾	他の良性疾	詳	н		者	ぞうち	のうち		1		率			率
			Α	В	В				者	(千及千)	Ψ7		がん				る	ĥ			揚	~	瘢		疾	疾					再	再		率					
	40歳未満																																						
-	40~44歳																																						
	45~49歳																																						
-	50~54歳																																						
	55~59歳																																						
男	60~64歳																																						
	65~69歳		$\angle$																																				
	70~74歳																																						
	75~79歳		$\angle$																																				
	80歳以上																																						
	計(40歳以 上)																																						
	<u>/</u> 40歳未満					<u> </u>	<u> </u>				<u> </u> 	<u> </u>																									十	一	
P	40~44歳		$\overline{}$																																		$\dashv$		
1	45~49歳		$\overline{}$										$\vdash$																										
	50~54歳		$\overline{}$										$\vdash \vdash$			$\dashv$							$\vdash$									$\dashv$					$\dashv$		
	55~59歳		$\overline{}$										$\vdash \vdash$										$\vdash$														$\dashv$		
P	60~64歳		$\overline{}$										$\vdash \vdash$			$\dashv$							$\vdash$									$\dashv$					$\dashv$		
	65~69歳		$\overline{}$										$\vdash \vdash$																								$\dashv$		
P	70~74歳		$\overline{}$										$\vdash$																										
-	75~79歳		$\overline{}$										$\vdash$																										
P	80歳以上		$\overline{}$										$\vdash$																										
						<u> </u>			<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	$\overline{\Box}$																								$\dashv$		
	計(40歳以 上)																																						